

土器町まちづくり計画Ⅱ

2020



写真提供：国土交通省四国地方整備局香川河川国道事務所



住みたくなるまち土器

まえがき

住みたくなるまち土器は「土器町まちづくり計画 2020」策定にあたり、まず「まちづくり計画 2015」の事業計画を総括しました。

次に、まちづくり計画に住民の声を反映させるため「まちづくりアンケート」を実施しました。アンケートは2019年3月～5月、どきっ子弥生ふるさとまつり会場の来場者、土器町の全自治会員、城東小学校PTA、城東幼稚園PTA及び青ノ山保育所保護者会（いずれも世帯単位）などを対象に1523件回収しました。

アンケートの結果、50%以上の回答者が60歳以上で土器町の高齢化はさらに進んでいること。一方、若い子育て世代は自治会加入率が低いことや小さな子どもたちの遊び場が少ないこと。そして、自治会加入促進のキーワードは「防災」、コミュニティ活動は広報紙「土器さんさん」や回覧版、ポスターが有効な情報源となっていることがよく分かりました。

2019年3月より「まちづくりワーキンググループ(WG)」のメンバーを選出し、まちづくり計画の事業計画を住民目線から評価してもらい、アンケート結果の分析をしました。また、同年10月にはWGより「まちづくり5ヶ年計画に関する提言」がありました。

結果、まちづくり計画策定には次のような問題点や課題が考えられました。

- 1 若い世代の自治会加入に向けた活動
- 2 高齢者への様々な支援
- 3 防災活動に対する取り組み
- 4 情報発信の仕組みづくり
- 5 コミュニティセンターの認知度向上
- 6 みんなが各種イベントに参画しやすい仕組みづくり

以上のことを踏まえて、策定に取り組みました。

第 1 章 土器町の概要

1. 沿革	1
2. 人口・世帯数の推移	2
3. 産業の構成	3
4. 公共施設・公的施設	4 ~ 5
5. 文化財・主な旧跡	6
6. 自然と環境	7 ~ 8
7. コミュニティ組織とその活動	9 ~ 10
8. 土器地区マップ 住みたくなるまち土器海拔表示板設置図	11
土器町イラスト MAP	12

第 2 章 まちづくり計画

1. まちづくりの目指すもの	13
2. 計画期間	13
3. 事業計画	
(1) にぎわいと活力のあるまちづくり	14 ~ 15
(2) 心豊かな人が育ち生きがいのあるまちづくり	16 ~ 17
(3) 健康で安心して暮らせるまちづくり	18 ~ 19
(4) 自然や環境・文化を大切にするまちづくり	20 ~ 21

資 料 計画策定資料

1. 策定までの経過	22
2. 参考文献	22
3. まちづくり計画策定委員会名簿	23
4. 土器町の年表	24 ~ 29

第1章 土器町の概要

1. 沿革

私たちの住む土器町は、丸亀市の北東部に位置し、東に青ノ山、西に丸亀城を望み、南に田園地帯、北に瀬戸内海が広がり、中央を県内唯一の一級河川土器川がまちを東西に分けた、自然環境に恵まれた風光明媚な面積 3.6 km²の南北に細長い形態をなした地域である。

その昔、幾万年の歳月にわたり土器川の水に育まれ下流に堆積した三角州こそが土器村発祥の地である。「土器村」の名の由来は、弥生時代より、土器・鍋屋・吉岡などで土器づくりが盛んで、土器の粘土がとりわけ豊富で良質だったので、この地で土師器（はじき：褐色の素焼きの器）が多く作られ、その名が専ら村の地名になったものと考えられる。

明治 23 年の町村制施行により^{うたぐん} 鵜足郡土器村になり、明治 32 年^{うたぐん あのぐん} 鵜足郡と阿野郡との合併により綾歌郡土器村となり、その後、昭和 29 年 5 月 3 日に丸亀市に合併された。

合併当時は世帯数 850 世帯余り、人口 4,200 人余りの農村地域であったが、昭和 60 年頃、市道土器線の開通をはじめ、浜街道や国道 11 号バイパスなどの道路整備により交通利便性が高まり、主要道路沿いに商店・スーパーマーケットや飲食店・生活関連サービス業などが多数出店し、住宅・団地等の建設に拍車がかかり人口は急増した。

現在は世帯数 5,739 世帯、人口 12,696 人（令和元年 10 月 1 日現在丸亀市常住人口）となり、世帯数 6 倍強、人口は 3 倍強に増加し、丸亀市の人口の約 1 割強を占めている。

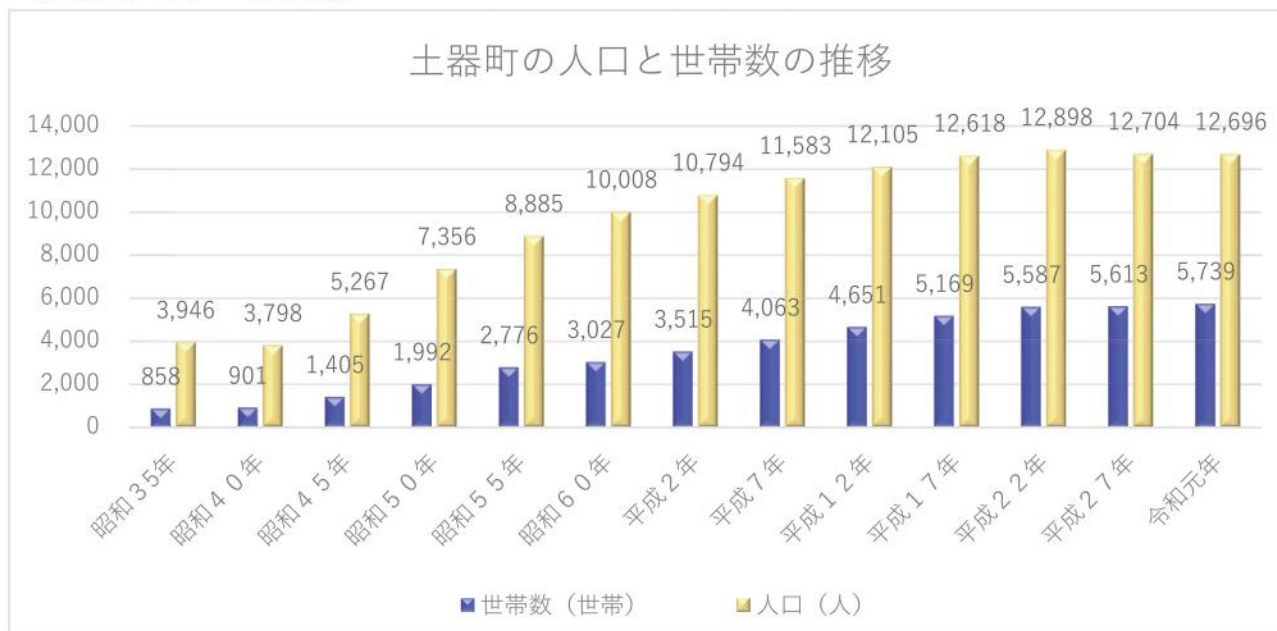
（土器町の沿革は：土器町の年表（参考資料）をご参照ください。）



■土器町地図 昭和 32 年頃

2. 人口・世帯数の推移

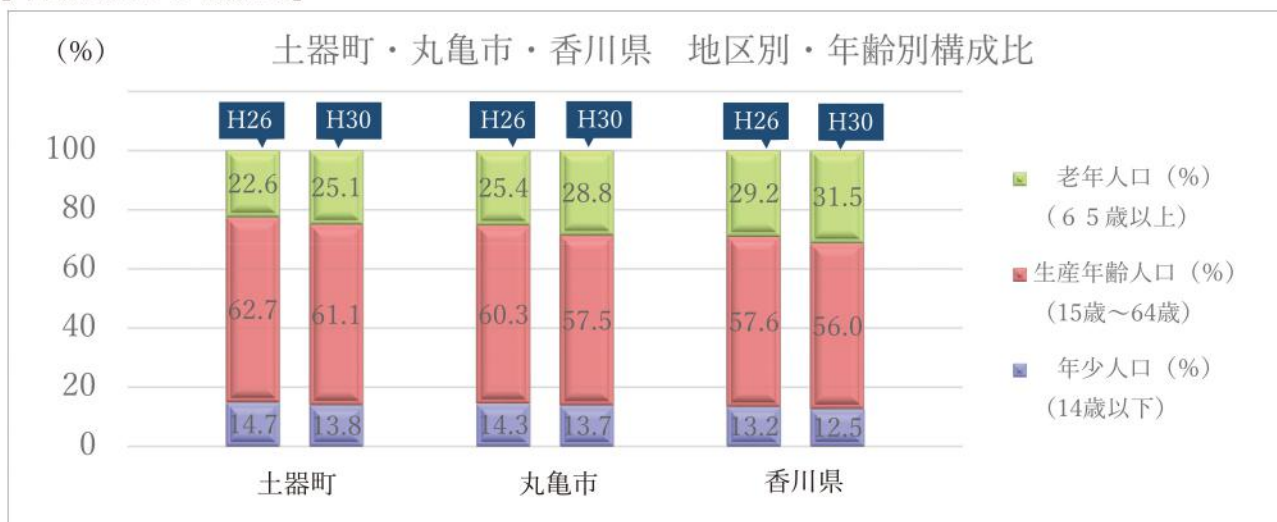
【土器町の人口・世帯数】



丸亀市平成30年度10月1日現在常住人口調査

土器町の人口は昭和40年から60年代にかけて人口は3倍に増え、平成22年頃ピークとなり人口12,898人(5,587世帯)となった。しかし、平成27年10月国勢調査では人口は12,704人(5,613世帯)と世帯数は増えても人口は減少している。そして、令和元年10月土器町の常住人口は12,696人に減少している。今後は土器町において世帯数は増えても人口減少傾向は続き、独り暮らしと高齢化はさらに進み、空き家増加などによる問題も懸念される。

【年齢別人口と構成比】



丸亀市平成30年度10月1日現在常住人口調査

平成30年の年齢別人口とその構成比は、65歳以上の老年人口が香川県31.5%、丸亀市28.8%、土器町25.1%とそれぞれ平成26年度より高齢化が進んでいることが分る。そして、生産年齢人口(15歳～64歳)と年少人口(14歳以下)は香川県、丸亀市、土器町共に減少している。グラフからますます少子高齢化が進むことが予想される。

3. 産業の構成

【産業別事業所数】

(単位:カ所)

	農林・漁業	鉱業・採石業等	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給水道業	情報・通信業	運輸業・郵便業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業・物品賃貸業	学術研究・専門技術サービス業	飲食店サービス・宿泊	生活関連サービス・娯楽業	教育・学習支援業	医療・福祉	複合サービス業	サービス業(他に分類されないもの)	公務(他に分類されないもの)	事業所数合計
土器町西	0	0	8	3	0	1	0	24	1	8	5	18	13	5	9	1	11	1	108
土器町東	0	0	22	13	0	5	3	78	9	30	19	44	33	4	32	1	20	0	313
土器町北	0	0	8	22	0	1	13	26	0	5	1	3	5	0	0	1	11	1	97
H26年度土器町計	0	0	38	38	0	7	16	128	10	43	25	65	51	9	41	3	42	2	518
H24年度土器町計	0	0	38	38	0	7	12	125	11	40	23	57	51	5	30	3	34	0	474
増減	0	0	0	0	0	0	4	3	-1	3	2	8	0	4	11	0	8	2	44
H26年度丸亀市	24	12	433	345	9	26	93	1,207	97	259	191	604	415	187	379	34	298	44	4,657

資料:平成26年丸亀市における産業別事業所数データ抜粋

土器町の事業所数は人口と同様に丸亀市の約1割強(11.1%)である。

土器町西の特徴(20.9%)

元来、土器町の中心は城東小学校や丸亀橋とその周辺にあった。現在では市中心部への通勤・通学の要衝となっている。また、土器町西地区にスーパーマーケットなど大型量販店はなく、日常の買い物は他の地区へ出かけることが多い。

土器町東の特徴(60.4%)

昭和60年頃、市道土器線、浜街道、国道11号等交通インフラが整備され、主要道路沿いに商店・スーパーマーケット等小売業や飲食サービス・生活関連サービス業などの事業所が多数出店し、医療・福祉の事業所も増えている。

土器町北の特徴(18.7%)

近年、製塩法の進歩により塩田が廃止になり、昭和50年土器塩田土地区画整備事業や昭和61年安達土地区画整備事業完成などにより、土器町北に工業用地が完成し、卸売市場や多くの製造業が誘致された。昼間は、企業で働く人の多い地区となっている。ここにはクリントピア丸亀(ごみ焼却場)や三浦運動広場(ソフトボール場)などの施設がある。

4. 公共施設・公的施設

(1) 主な公共施設

青ノ山保育所・城東幼稚園・城東小学校・クリントピア丸亀・第二学校給食センター・香川県中讃保健福祉事務所・香川県西部子ども相談センター・県立丸亀病院・土器交番・二軒茶屋総合センター・消防団第9分団屯所・土器コミュニティセンター・国土交通省四国地方整備局 香川河川国道事務所 土器川出張所



■クリントピア丸亀



■土器コミュニティセンター
と消防団第9分団屯所



■国土交通省 四国地方整備局
香川河川国道事務所 土器川出張所

(2) 公園・広場

東新開児童公園・安達児童公園・土器川河川公園・二軒茶屋児童公園・三浦運動広場



■東新開児童公園



■安達児童公園

(3) 主な公的施設

ふたば乳児保育園・丸亀土器東郵便局・土器簡易郵便局・特別養護老人ホーム青の山荘・介護老人保健施設あおのやま

(4) 神社・仏閣・祭り

◇寺院

寶光寺・浄通寺・延命院香古寺跡



■寶光寺



■浄通寺



■延命院香古寺

◇神社 田潮八幡神社・十二社宮・吉岡神社（飯野町）



■田潮八幡神社



■十二社宮

◇祭り



■田潮八幡神社 秋の例大祭 水浴び神輿



■太鼓台の雄姿(田潮八幡神社)



■太鼓台のかき比べ(吉岡神社)



■獅子舞の競演(田潮八幡神社)



■神楽(十二社宮)

5. 文化財・主な旧跡

(1) 丸亀市指定文化財

けんぼんちやくしよくふつねほんず

絹本著色仏涅槃図（寶光寺）

せきぞうせんこくじゅういちめんかんぜおんぼさつりゅうぞう

石造線刻十一面観世音菩薩立像（寶光寺）

でんかんきじこかわら

伝歎喜寺古瓦（個人所有）（丸亀市資料館）



せきぞうせんこくじゅういちめん
■ 石造線刻十一面
かんぜおんぼさつりゅうぞう
観世音菩薩立像

(2) 主な旧跡

青ノ山一号墳

青ノ山三号墳

青ノ山九号墳

こまごばやし

駒ヶ林（細川頼之出陣の地跡）

あおのやまじょうせき

青野山城跡

たかつむらじょうせき

高津邑城跡

青ノ山二号墳

青ノ山八号墳

宝塚支群

頼之の松の碑

にしむらやしき

西邑屋舗



■ 青ノ山一号墳



■ 青ノ山三号墳



■ 青ノ山八号墳



■ 頼之の松の碑



■ 細川頼之出陣地跡の碑

(3) 香川県自然記念物 十二社宮社叢



■ 香川県自然記念物の碑

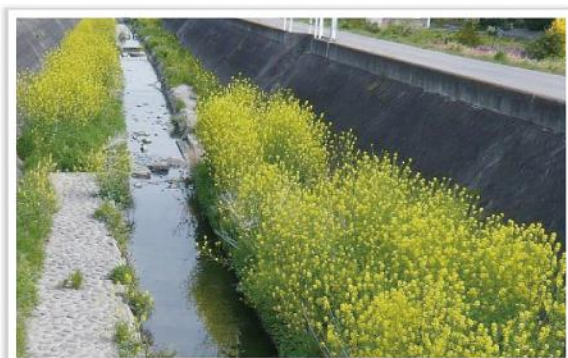
6. 自然と環境

(1)河川 土器川（一級河川）、土器川支流：清水川・古子川



5月、土器川の上を
たくさんのこいのぼり
が泳ぎます。

■土器川：延長 33km 流域 140 km² 水源 竜王山 1,059m(まんのう町)



■土器川支流 清水川



■土器川支流 古子川

(2)山 青ノ山・双子山



■青ノ山（標高 224m）

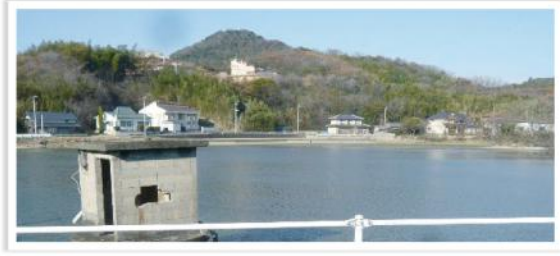


■双子山（標高 41m）

(3)ため池 宮池・聖池・中原池・菱池・雁又池



■聖池(91.7 千㎡)



■雁又池(33.1 千㎡)



■宮池(150.5 千㎡)
映画「UDON」のロケ地。また、W ダイヤモンド富士で有名です。



■中原池(46.8 千㎡)



■菱池(35.0 千㎡)

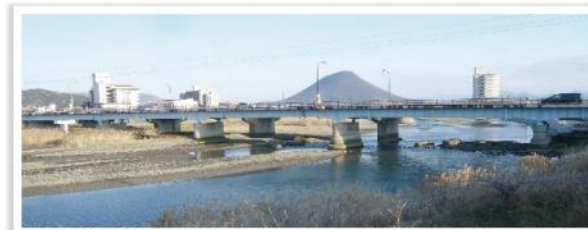
(4)土器川に架かる橋 河口から、土器川大橋、土器川橋、蓬莱橋、丸亀橋、丸亀大橋



■土器川大橋(浜街道)



■土器川橋(JR 予讃線と並走)



■蓬莱橋(県道 33 号線)



■丸亀橋(城東小学校東)



■丸亀大橋(国道 11 号)

7. コミュニティ組織とその活動

(1) コミュニティ構成団体・構成員

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------|
| 1. 丸亀市立青ノ山保育所 | 16. 丸亀市消防団第九分団 |
| 2. ふたば乳児保育園 | 17. 婦人消防クラブ土器支部 |
| 3. 丸亀市立城東幼稚園 | 18. 土器愛育班 |
| 4. 丸亀市立城東小学校 | 19. 城東校区子ども会育成協議会 |
| 5. 丸亀市立東中学校 | 20. 丸亀市福祉協力員 |
| 6. 丸亀市土器町土地改良区 | 21. 丸亀地区保護司会 |
| 7. 丸亀警察署土器交番 | 22. 土器地区神社総代 |
| 8. 国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 土器川出張所 | 23. 丸亀市立東中学校PTA |
| 9. 土器町連合自治会・他自治会 | 24. 丸亀市立城東小学校PTA |
| 10. 土器町長寿連合会 | 25. 丸亀市立城東幼稚園PTA |
| 11. 土器地区民生委員児童委員協議会 | 26. 丸亀市立青ノ山保育所保護者会 |
| 12. 丸亀市体育協会城東支部 | 25. ふたば乳児保育園保護者会 |
| 13. 部落解放同盟土器支部 | 27. 土器コミュニティセンター |
| 14. 丸亀市食生活改善推進協議会土器 | 28. 住みたくなるまち土器の趣旨に賛同した者 |
| 15. 丸亀市福祉ママ会議土器 | 29. 学識経験者 |

(2) コミュニティ組織図 別紙 (P10) による。

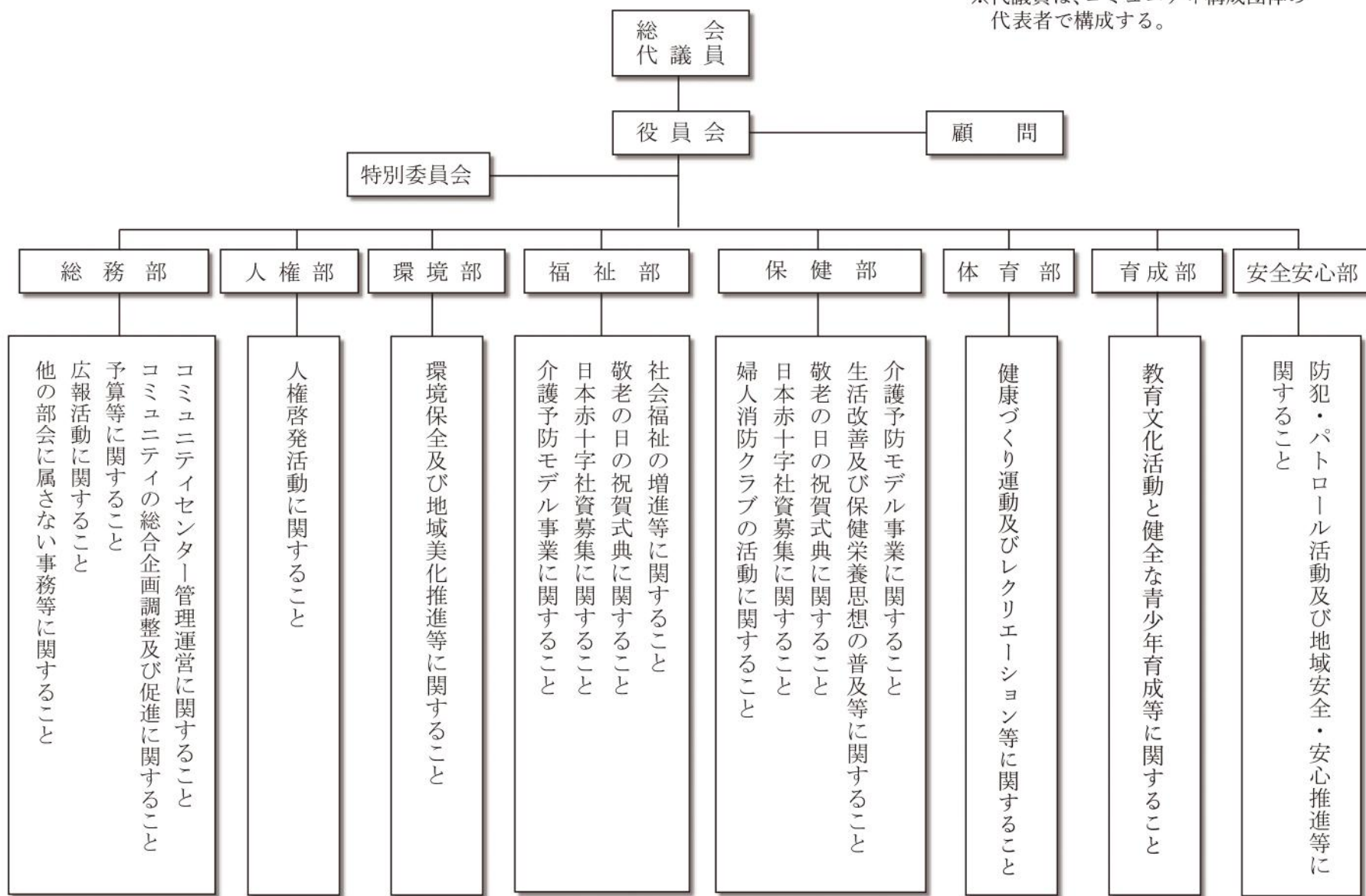
「住みたくなるまち土器」は、組織の見直しを検討しています。

(3) コミュニティ活動

平成7年3月住民相互の連帯意識向上と安全で安心なまちづくりを目指し、全世帯を対象にしたコミュニティ組織「住みたくなるまち土器」を立ち上げた。組織図より、「総会」は年1回開催し、関係機関の代表者及び土器地区諸団体構成員等代議員により、年間事業計画や予算、決算他付議事項を決定し、「役員会」では重要事項を審議し、事業の推進にあたっている。

コミュニティ「住みたくなるまち土器」組織図

※代議員は、コミュニティ構成団体の代表者で構成する。



住みたくなるまち土器 海拔表示板設置図

★地図上の色分けは、国交省 土器川洪水浸水想定区域図^{※1} (土器川流域の6時間総雨量 254 mm) を参照して入れています。

【避難所】

1	クリントピア丸亀	4.8m
2	二軒茶屋総合センター	2.9m
3	丸亀スターボウル (津波避難ビル) ^{※2}	1.9m
4	青ノ山保育所	15.0m
5	土器コミュニティセンター	7.0m
6	介護老人保健施設あおのやま (福祉避難所) ^{※3}	30.6m
7	城東小学校	5.3m
8	城東幼稚園	5.7m

災害の種類により、使用できないことがあります。
 ※2津波避難ビル=津波警報などから一時的に避難所として利用できるもの
 ※3福祉避難所=災害時に高齢者・障がい者・乳幼児など一般の避難所生活では支障をきたすよう配慮者に対して、特別の配慮がなされた避難所の事です。

【通学路と主要道路の海拔表示】

土器町東

1	産砂自治会 東詰	2.6m
2	レストハウス青山西	2.3m
3	東9丁目125 付近	2.2m
4	朝日スチール工業付近	3.3m
5	労金瀬戸大橋支店 付近	3.6m
6	山地金物(株) 前	2.3m
7	ダイレックス丸亀店 付近	2.6m
8	居酒屋 いろり 付近	2.3m
9	東5丁目357 南	2.8m
10	下分共同墓地 東付近	1.6m
11	ピタットハウス丸亀店	2.1m
12	東8丁目32 付近	1.5m
13	東8丁目183 付近	1.6m
14	東8丁目440-2 付近	1.3m
15	文具生活駐車場前	2.1m
16	ヘアサロン北 駐車場前	2.0m
17	コミュニティバス停 東新開	1.8m
18	SLOSHOT 第二駐車場 付近	1.8m
19	ニューエルティム 交差点 50m	1.8m
20	ニューエルティム土器前 東側	2.1m
21	東新開自治会館 南三差路	1.8m
22	京極マンション入り口 付近	2.3m
23	三和ビル 付近	2.2m
24	クラール土器町北	1.5m
25	東7丁目340番地 付近	1.7m
26	東7丁目469番地 付近	1.9m
27	土器町東郵便局 付近	2.1m
28	コミュニティ広場前	2.3m
29	末森歯科西	1.7m
30	丸亀トヨー住器株の北西側	2.0m
31	たいよう不動産 付近	2.5m
32	東3丁目560番地 付近	2.3m
33	市道土器線 中組交差点西	3.2m
34	マルナカ南 中組西掲示板	3.0m
35	レオパレスサクセス前	2.3m
36	メゾン日通交差点	3.4m
37	ベルモニー会館土器 前	3.0m
38	中組西 ふれあい農園西三差路	3.4m
39	丸亀橋東詰	9.3m
40	市道土器線 土器団地北端	3.2m
41	市道土器線 土器団地交差点西	3.9m
42	市道土器線 うどん渡辺 付近	4.2m
43	土器団地 東端	3.8m
44	コミュニティバス停 土器団地	3.8m
45	ローソン土器町東1丁目店 付近	5.6m
46	ゲームアーク前交差点	6.0m

【自治会館海拔表示】

土器町西

1	西村集会場	7.5m
2	川古自治会館	9.5m
3	土器西団地自治会館	6.3m
4	高津自治会館	4.6m

土器町東

5	市営長友団地集会場	5.8m
6	土器団地自治会館	4.2m
7	上分自治会館	3.6m
8	市営上分団地集会場	5.0m
9	中組西自治会館	2.8m
10	中組東自治会館	3.0m
11	郡屋団地自治会館	22.0m
12	夕陽ヶ丘自治会館	21.9m
13	山辺南自治会館	3.8m
14	新開自治会館	2.3m
15	西新開自治会館	2.2m
16	蓬莱マンション集会場	2.2m
17	東新開自治会館	1.9m
18	二軒茶屋自治会館	2.6m
19	県営安達団地集会場	4.5m
20	産砂自治会館	2.2m
21	駒ヶ林自治会館	2.4m
22	青の山自治会館	19.8m
23	山辺自治会館	5.4m

【通学路と主要道路の海拔表示】

土器町西

47	寶光寺交差点 北東角	4.1m
48	城東小学校 正門	7.8m
49	城東小学校グラウンド 西入り口	4.7m
50	西7丁目 316 番地 付近	3.7m
51	城東マンション北 付近	4.2m
52	南外堀団地 入り口 付近	4.5m
53	中原入口 付近	5.0m
54	西7丁目 180 番地 付近	4.3m
55	聖橋北 50m 付近	6.0m
56	城東小学校南西点 減信号西	4.6m
57	高津団地南詰	5.8m
58	城東幼稚園正門前	5.7m
59	土器西団地 入口	6.4m
60	増田歯科駐車場前	6.0m
61	国道11号・県道交差点 北西角	7.4m
62	国道11号線 西村高架下南	6.5m
63	西1丁目 1350 番地 付近	6.2m
64	西1丁目 1039 番地 付近	9.0m

凡例
 浸水した場合に
 想定される水深(ランク別)

3.0m~5.0m
1.0m~3.0m
0.5m~1.0m
0.3m~0.5m
0.3m未満

65	西1丁目 1073 番地 付近	8.6m
66	西村上条墓地西	9.0m
67	西一丁目 885 番地 付近	8.8m
68	土器プラント西400m	9.8m
69	県道長尾丸亀線 パルティール自治会入口	10.4m
70	西2丁目 693 番地 付近	8.2m

※1 浸水想定の詳細は、国交省香川河川国道事務所
 のホームページにてご確認ください。
 土器川水系土器川 洪水浸水想定区域図 で検索。
 (令和2年3月現在)

土器町イラストMAP

クリントピア丸亀
1市1町(丸亀市・多度津町)のゴミが毎日運ばれてきて、処理しています。エコ丸工場は環境に関する情報の発信基地です。



市道土器線 芝桜
毎年3月に芝桜の苗の補植をします。4月～5月ごろには、満開になり、白・ピンク・紫の小さな花が市道土器線を彩ります。

サイクリング・散歩道
一般県道丸亀琴平観音寺自転車道線は、丸亀市を出発し、観音寺までの約36kmの自転車道で、通称「土器川自転車道」と呼ばれています。



田潮八幡神社の水浴び神輿
田潮八幡神社の例大祭では、白装束の男衆に担がれた神輿が大暴れしながら水中を渡る「水浴び神輿」の神事が行われます。

どきっ子弥生ふるさとまつり



3月、土器コミュニティセンターで、生涯学習クラブの発表をはじめ、各種バザーやいろいろな催し満載のコミュニティのまつりです。

寶光寺
丸亀市指定文化財の石造線刻十一面観世音菩薩立像があります。

清水川
夏…運が良ければカワセミに出会えるかも!?

延命院香古寺
延命院香古寺(齋省小学校跡)。江戸時代末期の寺子屋の一つで、習字・読み書き・そろばん等を教えていました。



十二社宮
十二社宮は、土器村田潮八幡神社末社であり、香古村の産砂神です。植生がよく保存されており、香川県指定自然記念物になっています。隣にある宮池は、Wダイヤモンド富士の景勝地として有名です。

駒ヶ林 頼之出陣の跡地の碑
讃岐守細川頼之が、南朝側の武將細川清氏との林田の戦いの時、出陣式をこの松林の中で行いました。このことから、この地を駒ヶ林といいます。(駒=馬)



青ノ山
標高224.5m。遊歩道が整備されていて登りやすく、古墳群が、山頂に5基、山麓に4基あり、歴史の山として知られています。山頂からは、瀬戸大橋がよく見え、桜の季節は花見もできます。毎年、文化の日には、青ノ山クリーンハイキングが行われ、みんなに親しまれています。



田潮八幡神社
南北朝時代、北朝側の細川頼之は、青ノ山に陣取りましたが、白峰に陣を張った細川清氏の追い打ちを受け危機が迫っていました。その時、土器八幡宮に戦勝を祈願したところ、海水が押し寄せ田畑を沈め、敵の攻撃を防ぎ、戦いに勝つことが出来ました。それから、土器八幡宮を田潮八幡宮と呼ぶようになったそうです。

青ノ山三号古墳
青ノ山古墳群の一基で古墳時代後期の円墳。埋葬施設は横穴式石室。

雁又池
コウノトリが越冬に来ます。

土器川・YOU・遊フェスタ
城東幼稚園の呼び掛けでスタートした土器川・YOU・遊フェスタ。手作りのこいのぼり約300匹が、土器川の上を泳ぐ中、城東小学校・城東幼稚園・青ノ山保育所・ふたば乳児保育園・土居保育所の子どもたちが、ゲームやクレーン作戦、稚魚放流などをします。

どきっDOKIサマーフェスタ
城東小学校の校庭で、子どもたちの演奏やダンスから始まり、いろいろなバザーや、催し物満載の夏の祭典。最後は、打ち上げ花火で幕を閉じます。

西村のコスモス畑
西村自治会の有志の方々が植えています。満開の頃には、多くの方が訪れています。

1	クリントピア丸亀
2	第二学校給食センター
3	土器交番
4	中讃保健福祉事務所 香川県西部子ども相談センター
5	県立丸亀病院
6	二軒茶屋総合センター
7	ふたば乳児保育園
8	丸亀土器東郵便局
9	青ノ山保育所
10	土器コミュニティセンター 消防団第9分団屯所
11	国土交通省 土器川出張所
12	介護老人福祉施設 青の山荘 介護老人保健施設 あおのやま
13	土器簡易郵便局
14	城東小学校
15	城東幼稚園
あ	田潮八幡神社
い	吉岡神社(飯野町)
う	寶光寺
え	浄通寺
お	延命院香古寺跡
か	十二社宮

凡例
● 公共施設及び公的施設
● 神社・仏閣

出水：土器川沿いには古くからきれいな水がこんこんと湧く出水量がたくさんあります。田に水を入れたり、かつては洗濯場や子どもたちの遊び場でした。

第2章 まちづくり計画

1. まちづくりの目指すもの

私たちは、土器町住民の自主性と相互の信頼感に基づく生活共同体として、快適で安全な生活環境、健康で文化的な生活を目指し、心ふれあう思いやりのある、住みよい豊かなまちづくりを推進する。

丸亀市総合計画に定められた将来像「自然と歴史が調和し、人が輝く田園文化都市」や、まちづくりの基本理念「協創でつながりあるまち 丸亀」に沿って、さらに一步進んだ全員参加型のコミュニティ活動を展開し、次のスローガンを4本柱としてまちづくりを目指す。

- (1) にぎわいと活力のあるまちづくり
- (2) 心豊かな人が育ち生きがいのあるまちづくり
- (3) 健康で安心して暮らせるまちづくり
- (4) 自然や環境・文化を大切にするまちづくり

2. 計画期間

まちづくり計画の計画期間は令和2年4月から5年間とし、社会環境の変化やコミュニティの運営上不都合な場合は必要に応じて見直しを行う。

(2) 心豊かな人が育ち生きがいのあるまちづくり

施策 目標	主 要 な 施 策
人権の尊重	<p>1. 人権を尊重するまち</p> <p>①市と連携し、出前講座やコミュニティ紙「土器さんさん」などを活用し、人権意識の高揚を図る。</p> <p>②小学校と連携し児童を対象に人権標語の募集を行い、応募作品を展示することにより人権意識の高揚を図る。</p> <p>2. 男女共同参画を实践するまち</p> <p>①市と連携して、出前講座などを開催し、男女共同参画意識の高揚を図る。</p> <p>②男女が共に参画しやすいコミュニティ活動を目指す。</p>
	<p>1. 心豊かな子どもを育てるまち</p> <p>①家庭・地域が一体となった「あいさつ運動」を推進する。</p> <p>②子どもたちが「寺子屋教室」などの体験を通じて、地域住民と交流し、遊びの中からマナーや自立心・感性を学び、心豊かな子どもたちを育てる。</p> <p>③子どものための食育教室を開催するなど、地域みんなで子どもたちを育てる。</p> <p>2. 子育てを応援するまち</p> <p>①市の保健師、愛育班、母子保健推進員などの協力により、「土器っ子広場」を開催し、0歳児を抱える家族の不安や悩みごとの解消を図る。</p> <p>②愛育班などが中心になり、親子で楽しむ季節の行事を企画し、子育てを応援する。</p>
生涯学習で生きがい	<p>1. 芸術・文化活動で生きがいを感じるまち</p> <p>①生涯学習クラブなどを通じて、生きがいを持って暮らせるまちづくりに努める。</p> <p>②地域いきいき講座や出前講座、講演会などを通じ、芸術・文化活動に積極的に親しみ生きがいを実感できるまちづくりに努める。</p>
	<p>2. スポーツを通じて生きがいを感じるまち</p> <p>①各種球技や体操などスポーツに親しむ機会を通じ、健康づくりと地域の活性化を図る。</p> <p>②みんなが参加できるウォーキングやストレッチ体操など軽運動を習慣化し、体力の維持向上を図る。</p>

■活動の様子



■どきっ子弥生ふるさとまつり



■どきっDOKI サマーフェスタ



■町民運動会



■まちづくり講演会



■定期総会



■土器さんさん編集委員会



■自主防災活動 ブロック別DIG訓練



■自治会の防災まち歩き訓練

今後の取り組みと課題

- 自主防災活動に特化して、自治会への加入・結成を推進する。
- コミュニティ組織と連合自治会組織の交流と機能や役割の見直しをする。
- コミュニティセンターの機能や役割をPRし、住民の利用・活用を推進する。
- 土器DOKIバンク等により、ボランティア活動の輪を広げる。
- 地域のみんが参加できるイベントづくりを目指す。
- コミュニティ紙「土器さんさん」の全戸配布を目指す。
- ホームページの充実を目指す。

(2) 心豊かな人が育ち生きがいのあるまちづくり

施策目標	主要な施策
人権の尊重	<p>1. 人権を尊重するまち</p> <p>①市と連携し、出前講座やコミュニティ紙「土器さんさん」などを活用し、人権意識の高揚を図る。</p> <p>②小学校と連携し児童を対象に人権標語の募集を行い、応募作品を展示することにより人権意識の高揚を図る。</p>
	<p>2. 男女共同参画を実践するまち</p> <p>①市と連携して、出前講座などを開催し、男女共同参画意識の高揚を図る。</p> <p>②男女が共に参画しやすいコミュニティ活動を目指す。</p>
子育ての応援	<p>1. 心豊かな子どもを育てるまち</p> <p>①家庭・地域が一体となった「あいさつ運動」を推進する。</p> <p>②子どもたちが「寺子屋教室」などの体験を通じて、地域住民と交流し、遊びの中からマナーや自立心・感性を学び、心豊かな子どもたちを育てる。</p> <p>③子どものための食育教室を開催するなど、地域みんなで子どもたちを育てる。</p>
	<p>2. 子育てを応援するまち</p> <p>①市の保健師、愛育班、母子保健推進員などの協力により、「土器っ子広場」を開催し、0歳児を抱える家族の不安や悩みごとの解消を図る。</p> <p>②愛育班などが中心になり、親子で楽しむ季節の行事を企画し、子育てを応援する。</p>
生涯学習で生きがい	<p>1. 芸術・文化活動で生きがいを感じるまち</p> <p>①生涯学習クラブなどを通じて、生きがいを持って暮らせるまちづくりに努める。</p> <p>②地域いきいき講座や出前講座、講演会などを通じ、芸術・文化活動に積極的に親しみ生きがいを実感できるまちづくりに努める。</p>
	<p>2. スポーツを通じて生きがいを感じるまち</p> <p>①各種球技や体操などスポーツに親しむ機会を通じ、健康づくりと地域の活性化を図る。</p> <p>②みんなが参加できるウォーキングやストレッチ体操など軽運動を習慣化し、体力の維持向上を図る。</p>

■活動の様子



■人権部会 人権講演会



■育成部会 寺子屋教室 さつまいも堀り



■保健部会 小学生クッキング教室



■育成部会 寺子屋教室 手島DAYキャンプ



■愛育班 七夕まつり



■長寿会 野菜の植え付け



■生涯学習クラブ 活動発表



■体育協会 スポーツ大会

今後の取り組みと課題

- 人権週間（12月）などを通じ、差別のないまちを目指す。
- 芸術や文化・スポーツなどを通じて、自分らしく生きられるまちを目指す。
- 子育てを応援するボランティア活動「土器っ子広場」の継続充実を図る。
- 子どもたちの遊びやスポーツ環境の充実を図る。
- 親子を対象にした料理教室や寺子屋教室の充実を図る。
- コミュニティ紙「土器さんさん」、のぼり旗やパトロールなどを活用し「あいさつ運動」を推進する。

(3) 健康で安心して暮らせるまちづくり

施策 目標	主 要 な 施 策
防 犯 ・ 防 災	<p>1. 災害に備えるまち</p> <p>①土器地区の9ブロック化により、横のつながりを促進し、地域の特性を活かした自主防災活動を通して、住民の防災意識向上を図る。</p> <p>②南海トラフ地震に備え、消防団や防災士と連携して、防災訓練や研修会を開催し、防災・減災の意識向上や防災力強化を図る。</p> <p>③地域住民により作成した「防災マップ」を災害図上訓練(DIG)やまち歩き訓練などに活用し、災害に備える。</p> <p>④災害時、民生委員と連携し、要援護者の支援をする。</p> <p>⑤市と連携して、災害に備えた防災用品や非常食などの備蓄(品)を確保する。</p>
	<p>2. 交通事故・犯罪防止に取り組む安全安心のまち</p> <p>①学校・自治会・PTA・どきどき安全パトロール隊などによる児童の登下校時の見守り活動を継続する。</p> <p>②どきどき安全パトロール隊等による防犯パトロールを実施することで、犯罪のないまちを目指す。</p> <p>③自治会などと連携して、防犯灯などの設置を関係機関に要請し、住民の安全を確保する。</p> <p>④街路灯や道路標識などの交通安全施設の整備を関係機関へ要請し、交通事故防止に取り組む。</p> <p>⑤薬物乱用禁止の啓発活動を推進する。</p>
保 健 ・ 福 祉	<p>1. 高齢者・障がい者が安心して暮らせるまち</p> <p>①民生・児童委員や福祉ママなどと連携し、一人暮らしや寝たきり高齢者宅に友愛訪問を行う。</p> <p>②介護予防のための健康教室などを開催する。</p> <p>③高齢者が元気に集まり、みんなで楽しく談笑できるよう「いきいきサロン」の活用推進を図る。</p> <p>④認知症予防のために、各種事業に取り組む。</p>
	<p>2. 誰もが健康に暮らせるまち</p> <p>①生活習慣病や高齢化に対応した健康料理教室を開催することにより、健康づくりを推進する。</p> <p>②男性も料理に興味を持つことにより健康を考える料理教室を開催する。</p> <p>③市と連携し、病気の予防・早期発見の必要性から、健康診断などの受診を推奨する。</p> <p>④風邪や熱中症など季節の健康管理情報を提供する。</p>

■活動の様子



■自主防災会 海拔表示板取り付け



■自主防災会 HUG訓練



■自主防災会 避難所設営訓練



■どきドキパトロール隊の登下校見守り



■民生委員 友愛訪問



■福寿学級 健康講座



■総務部会 土器っ子広場“防災の話”



■保健部会 男性料理教室

今後の取り組みと課題

- 間近に迫る南海トラフ巨大地震に対し、防災・減災の意識向上を図り、防災力強化に取り組む。
- 自主防災会の立ち上げを目指し、土器地区ブロック化による自主防災活動の定着を図る。
- ハザードマップや地域住民が作成した「防災マップ」活用に取り組み、災害に備える。
- 関係機関に働きかけ、土器地区の内水氾濫による災害防止に努める。
- 独り暮らしや寝たきり高齢者を把握し、見守り活動を継続する。

(4) 自然や環境・文化を大切にするまちづくり

施策 目標	主 要 な 施 策
自然との共生	<p>1. 環境に配慮し、自然との共生を楽しむ町まち</p> <p>①清潔なまちを目指し、河川敷や道路等の清掃活動などを行う。</p> <p>②里山の保全活動を行うことで自然について考える。</p> <p>③コミュニティ広場やふれあいの森の、維持管理の輪を広げる。</p> <p>④清潔なまちを目指し、ごみの不法投棄防止運動を展開する。</p> <p>⑤緑化推進を図り、「花いっぱい運動」などの活動を行う。</p>
	<p>2. 省エネ・ごみ減量・リサイクル等ゴミ問題に取り組むまち</p> <p>①地球温暖化防止のため、「緑のカーテンづくり」運動を推進する。</p> <p>②市や自治会との連携により、資源ごみの分別収集や小型家電の収集を推進する。</p>
	<p>3. ごみ焼却場を考えるまち</p> <p>①ごみ焼却場の現状を把握し、住民総意による今後の方向性を検討する。</p> <p>②市と協議して、住民に支持されるゴミ焼却場付近の環境整備を目指す。</p>
歴史・文化の継承	<p>1. 歴史・文化を未来に伝えるまち</p> <p>①歴史や文化を知ることによって、ふるさとの良さを再発見し、文化財や主な旧跡などの維持・保全に努める。</p> <p>②地元の祭りなどに参加することによって、伝統的な文化や行事を継承する。</p> <p>③子どもたちがふるさと伝承の遊びや、米作りなどを体験することにより、文化を継承する。</p>

■活動の様子



■青ノ山クリーンハイキング



■県道清掃活動 さわやかロード



■花いっぱい運動 芝桜苗植え



■緑のカーテンづくり運動



■里山保全 ふれあいの森草刈り



■田潮八幡神社 元旦祭



■まち歩き健康ウォーク

今後の取り組みと課題

- 親子で清掃活動などに参加してもらい、家庭で環境について考える機会を持ってもらう。
- ごみ焼却場の現状と今後の方向性を見守る。
- 青ノ山の遊歩道などの整備を関係機関に働きかける。
- 近隣の自治会や事業所などと連携し、「花いっぱい運動」の輪を広げる。
- 関係機関に働きかけて、きれいな池や河川を目指す
- ごみの不法投棄防止啓発活動を、河川の上流の関係諸団体と連携して取り組む。

1. 策定までの経過

◇まちづくり準備委員会・策定委員会開催

平成30年	10月20日	住みたくなるまち土器役員会にてまちづくり計画2020策定方針決定
	12月11日	第1回 準備委員会において計画書の概要について協議
平成31年	1月16日 ～2月19日	第2回～第5回 準備委員会において「アンケート」について協議
	3月13日	第6回～第9回 準備委員会において「まちづくり計画2015」の総括
令和元年	～5月15日	
	6月5日 ～8月28日	第10回～第13回 準備委員会においてアンケート集計とまとめ
	10月5日	第14回 準備委員会において WGからの提言と意見交換会
	10月29日 ～12月12日	第15回～17回 準備委員会において主要な施策について検討
令和2年	1月7日 ～1月17日	第18～19回 準備委員会においてコミュニティの組織について検討
	1月18日	住みたくなるまち土器役員会において策定委員会メンバー決定
	1月28日	第20回 準備委員会において土器町の沿革について検討
	2月5日	第21回 準備委員会において表紙絵や写真について検討
	2月9日	第22回 準備委員会とWG合同委員会開催「計画書」(案)について討議
	2月15日	第1回 策定委員会において「土器町まちづくり計画2020」(案)提示
	3月1日	第2回 策定委員会において「まちづくり計画2020」原案検討
	3月15日	第3回 策定委員会において「まちづくり計画2020」改訂案検討最終決定
	3月21日	住みたくなるまち土器役員会において「土器町まちづくり計画2020」策定承認

◇ワーキンググループ(WG)会議開催

平成31年	3月23日	第1回WG会議	まちづくり計画2020策定方針について
	4月20日	第2回WG会議	まちづくり計画について自由討議
令和元年	5月18日	第3回WG会議	4本柱の計画事業(1)「にぎわいと活力のあるまちづくり」の評価
	6月8日	第4回WG会議	計画事業(2)「心豊かな人が育ち生きがいのあるまちづくり」の評価
	7月13日	第5回WG会議	計画事業(3)「健康で安心して暮らせるまちづくり」と(4)「自然や環境・文化を大切にすまちづくり」を評価
	8月3日	第6回WG会議	まちづくりアンケート集計結果について分析し討議
	8月31日	第7回WG会議	まちづくりアンケート集計結果の反映について討議
	9月29日	第8回WG会議	WGからの提言書の作成
	10月5日	第9回WG会議	WGからの提言書提出
令和2年	2月9日	第22回準備委員会にてWGから	「まちづくり計画書」(案)について意見具申

2. 参考文献

新編丸亀市史

土器村史

防災土教本

『城東』百年の歩み

丸亀市発行

土器村史編集委員会発行

認定特定非営利活動法人日本防災士機構編集発行

丸亀市立城東小学校発行

◇写真提供(五十音順・敬称略)

近藤 大

田羅間 カトリ

3. 土器町まちづくり計画2020策定委員会名簿

役 職	氏 名	所 属 団 体
委員 長	高畑 美嗣	住みたくなるまち土器会長
副委員 長	沖野 博道	住みたくなるまち土器副会長・土器地区連合自治会会長
書 記	野田 幸夫	住みたくなるまち土器副会長・事務局長
委 員	富木田 光子	住みたくなるまち土器副会長・環境部会長
〃	近 藤 騰	住みたくなるまち土器書記
〃	高 木 讓	住みたくなるまち土器会計
〃	竹内 照明	住みたくなるまち土器会計監査
〃	立岡 光顕	住みたくなるまち土器会計監査
〃	請田 裕明	住みたくなるまち土器幹事・土器地区連合自治会理事
〃	富 田 等	住みたくなるまち土器幹事・土器地区連合自治会副会長
〃	田羅間 和夫	住みたくなるまち土器幹事・土器町長寿連合会会長
〃	古川 雅敏	住みたくなるまち土器幹事・市体育協会城東支部
〃	西岡 和美	住みたくなるまち土器総務部会長
〃	織 田 博	住みたくなるまち土器人権部会長・人権擁護委員
〃	堤 三 郎	住みたくなるまち土器福祉部会長・土器地区民生委員児童委員協議会会長
〃	香川 房恵	住みたくなるまち土器保健部会長・市食生活改善推進協議会土器会長
〃	三 宅 修	住みたくなるまち土器体育部会長・市体育協会城東支部長
〃	鐘ヶ江 邦宏	住みたくなるまち土器育成部会長・城東小学校 PTA 副会長
〃	大谷 紀一	住みたくなるまち土器安全安心部会長
〃	宇野 明美	丸亀市福祉ママ会議土器理事
〃	久保 美和	丸亀市食生活改善推進協議会土器
〃	垣内 恵美	土器愛育班班長
〃	神崎 眞介	「土器さんさん」編集委員
〃	宇野 哲弘	土器コミュニティセンター所長
〃	矢野 利枝	土器コミュニティセンター事務員

4. 土器町の年表(参考資料)

西暦	年号	土器町の出来事	災害	その他の出来事
	そのむかし	土器川の下流に土器村発祥 土師器づくりが盛んな土地 郡屋立江より石器出土 中原、中組、上分辺りに農耕の跡が見える		
	平安時代	空海川古延命院を再興する 延命院創建は奈良時代僧行基によると伝えられている		
	室町時代	細川頼之林田の戦い(白峰合戦)で細川清氏を滅ぼす 田潮八幡神社・頼之の松・駒ケ林の名はこの戦いの出陣が由来		
	江戸時代	川古香古寺延命院復興	大早魃(だいかんばつ)と土器川大洪水/堤防決潰を度々繰り返した	アメリカ独立宣言(1776)、フランス革命(1789)
		土器川水利問題起こる	安政の南海大地震(1855年)	
1867				大政奉還(11月)
1868	明治元年			明治維新(1868)、廃藩置県(1871)
1874	明治7年	丸亀連隊(軍隊)設置に伴い、射撃場が青ノ山南山麓に設けられる		
1888	明治21年			市制町村制施行、明治憲法発布
1890	明治23年	鶉足郡土器村となる		東海道本線全線開通(1889年・明治22年)
1891	明治24年	土器尋常小学校創立		
1892	明治25年	安達塩田完成(明治21年造成工事に着手)		
1893	明治26年	県尋常中学校丸亀分校開校	早魃(かんばつ)	日清戦争(1894年・明治27年)
1896	明治29年	土器尋常小学校現在地に新築竣工し開校 土器川現在地に丸亀橋(板橋)設置、水量多い時は渡し船	暴風雨大水となる	1896第1回アテネ五輪
1899	明治32年	鶉足郡と阿野郡合併し、綾歌郡土器村となる	緒方台風で丸亀平野の被害甚大、堤防決壊多数	1900第2回パリ五輪、1904第3回セントルイス五輪
1905	明治38年	土器塩田完成(入浜式)		日露戦争(1904~1905)
		現在の蓬萊橋付近に板橋架設		1908第4回ロンドン五輪
1912	大正元年		土器川大雨風により堤防決潰(明治45年9月)	第5回ストックホルム五輪
1914	大正3年	土器村消防組組織、土器村(高津)に電燈点灯		パナマ運河開通、第1次世界大戦
1917	大正6年	土器川の丸亀橋現在地に木橋を架設		1916第6回ベルリン五輪中止、1920第7回アントワープ五輪
1917	大正7年		土器川大洪水で、堤防が決壊する(9月) 西村下手、高津、新開の一部で稲作全滅	
1922	大正11年	土器村川古・西村電燈点灯(4月)	土器川大雨風により堤防決潰	

1924	大正13年	山辺、中組、東新開に電燈点灯(11月) 土器川支流古子川堤防護岸修繕工事着工		第8回パリ五輪
1925	大正14年			
1926	大正15年			瀬戸内海国立公園指定
1927	昭和2年	琴平参宮電鉄坂出まで開通し宇夫階駅設置		
				1928第9回アムステルダム五輪 1932第10回ロサンゼルス五輪
1934	昭和9年		大旱魃(だいかんばつ)、室戸台風の水害で土器川丸亀橋(木橋)壊れる(9月)	
1935	昭和10年	高津街道筋に上水道が通水する		方面委員(今の民生委員)設置する
1936	昭和11年	丸亀橋(コンクリート)開通式(4月)		第11回ベルリン五輪
	昭和14年		大旱魃(だいかんばつ) 高津、中原、川古、西村の稲作全滅	1940第12回東京五輪中止、警防団を設置する
1943	昭和18年			金属回収、電灯節約運動展開、主要食糧配給制
1944	昭和19年	農会・信用組合を統合して土器村農業会を設立	大旱魃(だいかんばつ) 東南海地震M7.9、震度6(12月)	第13回ロンドン五輪 各家庭1戸1灯が原則になる
1945	昭和20年	土器村青年団発足(11月)	三河地震M6.8震度7(1月) 枕崎台風51.3m	太平洋戦争終戦(8/15) 第一次農地改革始まる(12月)
1946	昭和21年	土器村婦人会設立	南海地震M8.0(12月)	
1947	昭和22年	土器村消防団発足		丸亀体育協会設立(2月) 日本国憲法施行(5/3)
1948	昭和23年	土器村農業協同組合設立(3月)、土器村消防団発足(9月)	福井地震M7.1	丸亀城外堀埋め立て工事開始、第14回ロンドン五輪
1949	昭和24年	市制50周年、国道11号線(現県道33号線)蓬萊橋竣工(7月)土器公民館竣工(11月)		郵便局が郵便局と電報電話局に分割(6月) 市営葬祭事業開始(7月)、市広報創刊 日本人初ノーベル物理学賞湯川博士
1950	昭和25年	簡易郵便局業務開始(9月)		朝鮮戦争勃発 丸亀・高松間バス開通(旧11号線)
1951	昭和26年	二軒茶屋上水道敷設工事竣工し通水す		サンフランシスコ条約調印
1952	昭和27年	土器村立土器幼稚園開園,保育所開所 丸亀市土器村組合成立し、「組合立東中学校」を開設		血のメーデー事件 第15回ヘルシンキ五輪
1953	昭和28年	土器村商工会創立(1月)、宇夫階上水道施設工事竣工(7月) 粘土瓦工業(産砂7工場、駒ケ林4工場、高津1工場) 県営土器川右岸用水改良事業(S41年まで)		NHKTV本格放送
1954	昭和29年	綾歌郡土器村は丸亀市土器町になる(5/3) 合併当時850世帯、人口4200人、土器村史刊行される	台風15号蓬萊塩田浸水市内で被災多数	第5福竜丸ビキニ沖水爆実験で被災
1955	昭和30年		濃霧のため瀬戸内海で宇高連絡船紫雲丸沈没事故	森永ミルクヒ素中毒事件
1956	昭和31年	流下式塩田になる		第16回メルボルン、五輪第1回市民体育祭開催

西暦	年号	土器町の出来事	災害	その他の出来事
1957	昭和32年			丸亀市老人クラブ連合会発足(4月)
1958	昭和33年			関門トンネル開通、香川県県庁舎完工
1959	昭和34年		伊勢湾台風	満濃池のかさ上げ工事完成 貯水量が2倍1540万トンとなる
1960	昭和35年			大相撲若三杉夏場所で優勝、第17回ローマ五輪
1961	昭和36年			人類初宇宙飛行士ガガーリン地球一周
1962	昭和37年			堀江謙一世界初単独太平洋横断成功
1963	昭和38年			琴参電鉄(株)電車全路線廃止、バスに代わる ケネディ大統領暗殺
1964	昭和39年			東海道新幹線開通、丸亀市庁舎落成(6月) 第18回東京オリンピック開催(10月) 西日本放送テレビカラー放送開始(10月) 市連合自治会発足(11月)
1965	昭和40年			アメリカベトナム戦争直接介入 丸亀・坂出-大阪間市外ダイヤル通話開始(7月)
1966	昭和41年			国鉄丸亀-多度津間複線開通(4月)
1967	昭和42年	土器川砂利採取全面禁止	西日本集中豪雨	丸亀市福祉ママ会議発足(4月)
1968	昭和43年	土器川が一級河川に指定(4月)		3億円強奪事件(12月)、第19回メキシコシティ五輪
1969	昭和44年		九州・四国・東海地方豪雪で県下も交通機関マヒ	アポロ11号月面着陸
1970	昭和45年		青ノ山北側斜面から出火し山火事	大阪万博開催(3月)、減反政策開始
1971	昭和46年			ドルショック
1972	昭和47年	土器川清水川に水門完成 土器塩田・安達塩田廃止		第11回札幌冬季オリンピック、第20回ミュンヘン五輪 新大阪-岡山間新幹線営業運転開始、沖縄返還 全国一斉に塩田を廃止した
1973	昭和48年		渇水と異常潮位で早魃(かんばつ)と土器川下流一帯に塩害発生	第一次オイルショック 早明浦ダム完成(11月)
1974	昭和49年	第一回土器町民運動会開催		
1975	昭和50年	土器塩田跡土地地区画整備事業完成により土器町北に工業用地・道路・公園等整備(10月)、ふたば乳児保育園開園(4月) 土器保育所を青ノ山保育所と改称、新築移転する		ベトナム和平 青ノ山墓地公園ができる 香川用水本格通水開始
1976	昭和51年	安達塩田跡地三浦運動広場竣工(3月) 土器川河川運動公園使用開始、市公共下水道供用開始		ロッキード事件 第21回モントリオール五輪
1977	昭和52年			日航機ハイジャック事件 静止衛星ひまわりによる気象観測始まる
1978	昭和53年	土器公民館改築竣工する	宮城沖地震6月、伊豆大島近海地震(M7.0)	瀬戸大橋着工に同意(環境庁長官)(9月) 大平正芳首相内閣(12月)

1979	昭和54年	土器川潮止堰完成(3月) うぶすな園土器町に開園(7月)		パソコン発売される 共通一次学力試験始まる ダイエー丸亀店開店
1980	昭和55年			第22回モスクワ五輪日本不参加
1981	昭和56年	安達塩田に香川県中部流通センター完成 土器川大橋が開通		神戸ポートピア81回催
1982	昭和57年	土器町駒ケ林の粘土瓦工業最後の窯の火が消える	山口県から長崎県にかけて集中豪雨 ホテルニュージャパン火災(2月)	東北新幹線開通(6月) 上越新幹線開通(11月)
1983	昭和58年	十二社宮の社叢(神社の森)県の自然記念物に指定	山陰豪雨(8月) 秋田県沖日本海中部地震(M7.7)	中国自動車道開通 東京ディズニーランド開園(4月) 丸亀市自転車条例制定(4月) 南中学校新設開校
1984	昭和59年	県立丸亀病院が土器町に新築移転 市立城東幼稚園土器町西の現在地に移転 丸亀橋老朽化のため取り壊し(11月)2年間仮橋となる	長野西部地震M6.8(9月)	第23回ロサンゼルス五輪 冷夏で稲作が凶作になるコメを緊急輸入した 青ノ山一号窯跡が県文化財に指定
1985	昭和60年	国道11号バイパス開通(3月) 都市計画街路市道土器線全線開通(4月)		大鳴門橋開通、 筑波科学技術博(3月～)
1986	昭和61年	安達塩田土地区画整備事業完成する 丸亀橋(鉄橋)通行供用開始(10月)	三原山大噴火	男女雇用機会均等法施行 チェルノブイリ原発事故(5月)
1987	昭和62年	丸亀市食生活改善推進協議会設立(8月)		四国横断自動車道善通寺一川之江間開通 国鉄民営化(4月)、JR四国丸亀周辺高架化と電化(高松-多度津間)完成
1988	昭和63年			JR丸亀駅付近鉄道高架事業完成(3月) 瀬戸大橋開通(4月)、青函トンネル開通 「ふるさと創生」1億円配分、第24回ソウル五輪さ ぬき浜街道高松-多度津間開通
1989	昭和64年 (平成元年)			平成改元、消費税3%導入(4月) 天安門事件、ベルリンの壁崩壊 中讃ケーブルビジョン放送開始
1990	平成2年		台風19号で古子川周辺住居約250戸が浸水	東西ドイツ統一-JR丸亀駅地下駐車場完成
1991	平成3年	片山圭之、市長(第25代)初当選(4月) 土器町で地番変更と町名変更が行われる	雲仙普賢岳大火砕流	バブル経済崩壊、ソ連崩壊、湾岸戦争 市立図書館が新築開館
1992	平成4年			PKO協力法案成立(6月)、第25回バルセロナ五輪
1993	平成5年	丸亀平井美術館開館(11月)、特養老人ホーム青の山荘開設	台風13号県下で被害大(稲作・野菜・交通機関運休相次ぐ)	Jリーグ開幕 JR予讃線高松-伊予市間電化完成 県立丸亀商業高校が県立丸亀城西高校に改称
1994	平成6年	クリントピア起工式	猛暑で大旱魃(かんばつ)になる、早明浦ダム貯水率ゼロ(7月)	県立陸上競技場・丸亀総合運動公園起工式
1995	平成7年	「住みたくなるまち土器」スタート(4月) コミュニティだより「土器さんさん」発行開始(5月)	阪神淡路大震災(M7.2)(1/17)	地下鉄サリン事件

西暦	年号	土器町の出来事	災害	その他の出来事
1996	平成8年	土器交番に名称変更(4月)、古子川浄化事業内水対策事業竣工(4月)、丸亀お城まつり城東小学校時代行列に参加(5月) 川古宮池改修工事完成(6月)、城東小学校百周年(7月)		O-157発生 第26回アトランタ五輪
1997	平成9年	丸亀ハーフマラソン大会土器町を走る(1月)、城東小学校創立百周年・記念誌「城東百年の歩み」発刊、クリントピア丸亀落成式(4月)、コミュニティバス運行始まる(10月) 十二社宮秋祭りが復活(10月)		消費税5%(4月)
1998	平成10年	ぐるっとバス田潮八幡口停留所に「コミュニティ広場」できる マルナカ土器店新装オープン(10月) 産砂ポンプ場遊水池改修工事完成(10月)		郵便番号が7桁に 長野冬季オリンピック開催(2月) 明石海峡大橋開通(4月)
1999	平成11年	青ノ山ふもとに市・森林ミュージアム促進事業で成木6本植林 丸亀市制100周年記念事業チャレンジデーに参加(5月) 土器公民館が土器コミュニティセンターに名称変更(10月) 青ノ山林野火災防御訓練(11月)消防署、消防団、県防災ヘリ連携		
2000	平成12年		有珠山の噴火(3/31) 三宅島の噴火(6/27～)島民全員避難(9/1) 鳥取西部地震(10月)	第27回シドニー五輪
2001	平成13年		アメリカ同時多発テロ(9月) ハワイ沖宇和島水産高実習船米原潜と衝突	
2002	平成14年	住みたくなるまち土器「育成部会」発足し7部会になる 丸亀市土器東郵便局オープン(10月) 城東小運動場で丸亀市総合防災訓練		
2003	平成15年			アメリカ・イラク戦争 地上デジタル放送開始(12月)
2004	平成16年		鳥インフルエンザ発生、新潟・福島・福井集中豪雨災害(7月) 台風16号(8月)土器町東県道33号線付近高潮被害床上浸水5件床下 浸水37件被害、台風23号被害(10月)土器地区床上浸水33戸、床下浸 水71戸、新潟県中越地震(10月)	第28回アテネ五輪
2005	平成17年			
2006	平成18年		チリ地震、7～8月にかけて日本各地で猛暑になった	
2007	平成19年	第58回丸亀お城まつり時代絵巻に住みたくなるまち土器と城東小 小学校児童出場(5月)	新潟県中越沖地震(7/16)	郵政民営化(10月)
2008	平成20年	自主防災訓練(城東小グラウンド)(11月)		第29回北京五輪
2009	平成21年	自主防災訓練(城東小グラウンド)(11月)		
2010	平成22年	まち歩き健康ウォーク「まるがめ歴史探訪」始まる		
2011	平成23年	住みたくなるまち土器「安全安心部会」発足する	東日本大震災発生(3/11)	

2012	平成24年	自主防災会避難所運営(HUG)訓練 丸亀市土器コミュニティセンター(7m)等海拔表示板9箇所設置 市道土器線に防犯灯10基増設(3月) 市道土器線歩道に芝桜植栽始まる(3月) 城東婦人会解散、安全パトロール隊青バト班始動(9月)		東京スカイツリー開業(6月) 第30回ロンドン五輪
2013	平成25年	国交省土器川水防ワークショップに参加(H25～H28) 消防団第9分団新屯所落成(3月) 土器コミュニティセンター改修工事、仮事務所へ移転(6月) 国交省土器川土器地区堤防改修事業住民へ説明会始まる	台風26号伊豆大島土石流災害(10月)	
2014	平成26年	市水道課青山ポンプ場(20m ³)、配水池(タンク75m ³)建設(4月) 町内に海拔表示板設置(7月～H28/3)	発達した低気圧による大雪・暴風雪(2月) 広島土砂災害(8月)、御嶽山噴火(9月)	消費税8%
2015	平成27年	丸亀橋西詰交差点に警報機付き防犯カメラ作動(4月)、「土器町まちづくり計画2015」策定、土器コミュニティセンター竣工(11月)、丸亀市の津波避難訓練に参加(11月)	関東北部から東北豪雨(9月)	
2016	平成28年	避難所テント設営とAED訓練(H29/2)、AED設置(6月) 香の川土器川事業四国地方整備局長より感謝状(7月) 市立城東小創立120周年、国道11号歩道清掃始まる(12月) 駒ヶ林陸軍墓地でミール祭(12月)、土器さんさん250号発刊	熊本地震(4月) 台風10号(8月) 糸魚川市大規模火災(12月)	第31回リオデジャネイロ五輪
2017	平成29年	私たちの防災マップ作成(9ブロック、DIG訓練、まち歩き訓練実施)、土器コミュニティセンターイルミネーション実施(12月)	九州北部豪雨(7月)	
2018	平成30年	「私たちの防災マップ作成・・・」の活動で発表会参加(6月) 駒ヶ林陸軍墓地でミール祭(12月)	大阪北部地震(6月)、西日本豪雨災害(7月) 丸亀城石垣崩落(7・10月)、北海道胆振東部地震(9月)	
2019	平成31年 (令和元年)	「土器町まちづくり計画2020」策定に取り組む 避難所運営マニュアル作成に取り組む	首里城跡火災(10月)	消費税10%(10月)
2020	令和2年	自主防災HUG訓練実施(1月) 「土器町まちづくり計画2020」スタート	新型コロナウイルス感染症対応のため小中高臨時休校・どきっ子 弥生ふるさとまつり開催中止(3月)	第32回東京オリンピック(7月)、パラリンピック(8月)

土器町まちづくり計画Ⅱ2020

令和 2 年 3 月 発行

【発行】 住みたくなるまち土器
【編集】 まちづくり計画策定委員会



丸亀市土器町東七丁目 160 番地
土器コミュニティセンター内
TEL・FAX 0877-24-2045
doki-c@mb.pikara.ne.jp